

教育目標 豊かな心を持ち たくましく実践する生徒

学校だより

じょうとう

令和3年2月19日発行
第11号

上越市立城東中学校 TEL025-522-1168 FAX025-522-1169

URL <http://www.joto.jorne.ed.jp/>

(文責) 教頭 竹内昭洋

感謝を伝える

校長 市川 茂明

春の訪れを感じる穏やかな天候から一転、今週はまた大雪となりました。幸いにも寒気は長続きせず、確実に春に近づいているようです。学校では3学期早々6日間臨時休校となり、教育活動への影響が心配されましたが、教育課程や行事等の柔軟な対応により大きな支障もなく本日を迎えています。

2月も下旬となり今年度を締めくくる大切な時期となりました。3月8日に実施する卒業証書授与式については、卒業生と保護者、教職員で行うこととしました。新型コロナウイルスの拡大が続く中、総勢800名ほどの参加者で2時間近くの式を行うのはあまりにもリスクが高いとの判断からです。卒業式を楽しみにしていた在校生や地域の皆様にはたいへん申し訳なく思っております。在校生につきましては、3月5日に卒業生とのお別れ会を計画しております。在校生が企画してともに感謝を伝え合う感動的な会になることを楽しみにしています。

さて、感謝を伝える言葉「ありがとう」は、もともと「ありがたし(有難し)」という形容詞からきています。「有ることが難しい」、つまり「めったにない」「珍しくて貴重だ」という意味があります。そして、「ありがとう(ありがたい)」の反対語は、「当たり前」です。今年度は、当たり前に登校し、当たり前で学校生活を送ることがどれほど貴重で特別なことか気付かされました。日常のすべてが特別なことであり、それらのすべてが当たり前ではなく、ありがたいことなのだ実感しました。そして、当たり前で自分を支えてくれる周囲の人のありがたさに気づき、感謝したことでしょう。

卒業式まで2週間となりました。先日の全校集会では、「卒業式までのひと月をそれぞれの感謝を伝え合う期間にしよう」と全校生徒に呼びかけました。仲間や先輩・後輩、家族や地域の方、先生方、校舎や備品等、それぞれの立場でそれぞれ感謝の気持ちはあると思います。言葉や態度、行動等、様々な方法で感謝の気持ちを伝え合い、学校全体が温かな和やかな雰囲気になれることでしょう。決して当たり前でない日常がこれからも続くことと思います。自分を支えてくれる人や環境に感謝しながら、「ありがとう」の連鎖が広がっていくことを願っています。ちなみに卒業式の翌日3月9日はサンキューの日だそうです。(*^-^*)

2月1日1年生歯肉炎予防教室
3名の歯科衛生士さんから
ご指導いただきました。

2月3日1年生職業人講話
10種の職業の方から働くことについて教えていただきました。

2月11日・12日
駐車場の排雪をしていただきました。
とにかくすごい雪の量でした。

後期学校評価アンケートの結果

2学期末に実施しました学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。自由記述のご意見についても全職員で読ませていただきました。各担当部門で検討し、教育活動に生かしてまいりたいと思います。

◇生徒アンケートの結果		* 肯定的評価(A: そう思う、B: どちらかというと思う の合計)			
No.	質問項目	肯定的評価	前回 7月	前回比	
1	学習規律(チャイム着席・私語・忘れ物)を守っている。	91.9%	91.7%	0.2%	➡
2	授業がよく分かる。	86.8%	90.4%	-3.6%	⬇
3	授業では、積極的に発言したり、仲間と関わったりして、意欲的に取り組んでいる。	76.5%	79.1%	-2.7%	➡
4	1日の平均家庭学習時間が1時間(60分)+学年×10分を超えている。	56.9%	58.2%	-1.3%	➡
5	計画的に学習に取り組んでいる。	70.7%	71.7%	-1.0%	➡
6	「あ・じ・み」(あいさつ・じかん・みだしなみ)を守っている。	95.5%	97.2%	-1.7%	➡
7	もう一つの「あ・じ・み」(あいて・じぶん・みんな)を大切にしている。	95.2%	97.9%	-2.7%	➡
8	「正しいことを貫き、してはならないことはしない」とする正義の心を大切にしている。	93.9%	95.6%	-1.7%	➡
9	「人にも物にもやさしく思いやりの気持ち」をもって、周りの人の気持ちを考えた言動や行動をしている。	93.5%	95.8%	-2.2%	➡
10	「誰かがやらねばならないときに、その誰かになれた」ことがある。	70.8%	77.8%	-6.9%	⬇
11	学校が楽しい。	90.3%	92.2%	-1.9%	➡
12	安心して学校生活を送っている。	93.1%	94.7%	-1.5%	➡
13	友だちとの関係は上手いっている。	95.6%	95.3%	0.3%	➡
14	部活動は楽しい。(部活動所属生徒のみ)	90.3%	93.8%	-3.5%	⬇
15	どんな理由があっても、いじめや差別はよくないと思う。	97.3%	97.2%	0.1%	➡
16	いじめられている人がいたら、助けてあげたい。(力になってあげたい)	96.9%	97.3%	-0.4%	➡
17	毎日、朝食をきちんと食べている。	92.9%	92.7%	0.2%	➡
18	夜更かしをせず睡眠を7時間以上とるようにしている。	78.7%	81.5%	-2.8%	➡
19	メディアの使用時間を気に向け、規則正しい生活を心がけている。	73.5%	72.5%	1.0%	➡
20	学校には自分のよさを認めてくれたり、自分を高めてくれたりする仲間がいる。	93.9%	94.4%	-0.5%	➡
21	自分には良いところがある。	84.7%	84.3%	0.4%	➡
22	将来の夢や目標をもっている。	76.8%	82.2%	-5.4%	⬇

◇後援会アンケートの結果		* 肯定的評価(A: そう思う、B: どちらかというと思う の合計)	
No.	質問項目	肯定的評価	
1	城東中学校は、家庭や地域と連携・協力して教育を進めようとする努力が見られ、信頼できる学校である。	97.0%	
2	学校だよりなどの各種たよりや参観日、行事等で、学校の考えや取組がよく分かる。	97.0%	
3	生徒は、いきいきとしている。	94.0%	
4	生徒の規範意識や正しく判断する力、自制心・自律心が高まっていると感じる。	97.0%	

◇保護者アンケートの結果		* 肯定的評価(A: そう思う、B: どちらかというと思う の合計)			
No.	質問項目	肯定的評価	前回 7月	前回比	
1	子どもは、授業の内容が理解できていると感じる。	72.0%	68.0%	4.0%	➡
2	子どもは、計画的にこつこつと家庭学習を行っている。	58.3%	58.1%	0.2%	➡
3	子どもは、「あ・じ・み」(あいさつ・じかん・みだしなみ)ができていると感じる。	86.7%	82.1%	4.6%	➡
4	子どもは、正義の心や思いやりの心を大切にしていると感じる。	95.5%	92.9%	2.7%	➡
5	子どもは、楽しく学校生活を送っていると感じる。	91.8%	93.5%	-1.7%	➡
6	子どもは、交通ルールや学校の決まり等を守れていると感じる。	97.2%	95.7%	1.4%	➡
7	子どもは、部活動に熱心に取り組んでいる。(部活動所属生徒のみ)	91.2%	96.2%	-5.0%	⬇
8	子どもに、いじめや差別を許さない態度が育てられていると感じる。	95.2%	96.0%	-0.8%	➡
9	子どもは、規則正しい健康的な生活習慣が身に付いていると感じる。	71.4%	73.8%	-2.4%	➡
10	城東中学校は、信頼できる学校である。	90.4%	91.3%	-0.9%	➡
11	学校から情報は保護者によく伝えられている。	83.5%	87.7%	-4.3%	⬇
12	TV、DVDゲーム、携帯、PCなど、メディアを使用するルールや時間帯を決めている。	60.4%	59.2%	1.2%	➡
13	家族で将来のことについて話し合いをすることがある。	80.7%	75.3%	5.4%	↑

生徒評価では、前回と比較して大きく上昇する項目は見られませんでした。どちらかという、全体的にやや下降傾向が見られます。中でも「授業がよく分かる」が9割を切ってしまい、今後我々教職員の授業改善がより一層求められます。また、「誰かがやらなければならないときにその誰かになれたことがある」については、コロナの影響で、互いに関わり合いながら活動する機会の減少により、生徒の様々な活動に対して主体的に取り組もうとする意識の低下がみられるのではと考えます。今後もコロナ禍が続くとしても、生徒がやりがいを感じる教育活動を計画し、一人一人が自己肯定感を高められるよう取り組んでまいります。さらに、「将来の夢や希望をもっている」については、特に1, 2年生での下降傾向が顕著でした。先が不透明で将来がなかなか見えない現在の社会ですが、夢や希望をもって、自分のよさや可能性を伸ばしていけるよう前向きな働き掛けを継続していきたいと考えています。

保護者評価では、前回と比較して上昇する項目がいくつか見られました。特に「家族で将来のことについて話し合いをすることがある」が上昇し、保護者の皆様からの積極的なかかわりが伺え、ありがたく感じます。一方、「部活動に熱心に取り組んでいる」と感じている保護者は減少しており、生徒についても「楽しい」と感じている生徒は減少傾向です。生徒が目標や目的を明確にもち、その実現に向けて主体的に取り組める体制づくりを進めていく必要があると考えます。また、「学校から情報は保護者によく伝えられている」についても減少しています。特に、今年度はコロナの関係もあり、学校の様子が変わりづらかったのではないかと推測しています。コロナ禍が続くとしても、学校の様子がよく伝わるよう努めていきたいと考えています。

後援会評議員評価では、概ね例年並みの肯定的評価をいただきました。しかし、今年度はコロナの関係で地域と関わりをもつ機会がほとんどなく、地域に思うように貢献することもできませんでした。しかし、例年通り、地域の方々から温かく城東中生を見守っていただきました。次年度はぜひ多くの地域の方々から、城東中生の活躍を見ていただければと考えています。

保護者の皆様からの自由記述では、1学期末と比較して、肯定的な意見が増えました。コロナ禍で学校に来ていただく機会が少ない中であるにも関わらず、大変ありがたいことです。反面、厳しいご意見もいただいております。学習面では、困り感を有している生徒への対応についてのご意見が多かったと感じています。すべての生徒にとって分かりやすい授業となるよう引き続き授業改善を行っていくことや、テスト前等の学習会や質問教室を実施し、困り感の解消により一層努めることなどを次年度の課題ととらえています。また、生徒への接し方や部活動の在り方等に関しても多くのご意見をいただきました。

また、今回はコロナ対応に関するご意見も多くいただきました。特に、諸行事の中止や大幅な変更が相次ぎ、残念な思いをした生徒や保護者の皆様が多かったのではないかと思います。しかし、未知のウィルスであることや、命にかかわる可能性があることを考慮しながら、市教育委員会の指示・指導に従い、その都度最良と思われる判断をまいりました。コロナ対応に関しては賛否両論のご意見があるかと思いますが、今後も学校として生徒の健やかな学びを保障するため、感染防止対策を講じながらどのような実施形態が考えられるか引き続き検討してまいります。ご理解とご協力をお願いします。

卒業式まであとあと2週間！！



図書室の床磨き



教室のワックスがけ



教室のガラス拭き

月日の流れは本当に早いもので、2月も下旬になります。3年生にとっては城東中で過ごす時間もあとわずかとなってきました。3年生からは、残された時間を健康に十分注意しながら、公立高校の受験に向けて最後まであきらめず粘り強く取り組んでほしいと願っています。また、3年生から2年生への様々な面での引継ぎをしっかりと行ってほしい、城東中をさわやかに巣立ってほしいと思っています。

先週12日(金)の午後に、3年生がこれまでお世話になった校舎への感謝の気持ちを表すために校舎内の美化活動を行いました。各教室の床は隅々まで磨かれ、仕上げにワックスをかけてもらい、とてもきれいな状態になりました。3年生の皆さん、ありがとうございました。

3月の予定

今後変更の可能性があります。ご了承ください。

日	曜	時程・主な行事・特色ある活動等	部活	終学終了	下校完了
1	月		×	15:05	15:20
2	火	3年卒業式練習（5・6限）	○	16:05	17:30
3	水		○	14:05	15:45
4	木	公立高校一般入試 1・2年生実力テスト	×	14:45	15:00
5	金	卒業生送別会（4限） 卒業式準備（5・6限）	×	16:05	15:45
6	土		×		
7	日		×		
8	月	第41回卒業証書授与式（3年生＋保護者）	×	10:45	11:00
9	火		○	14:05	15:45
10	水	学校預り金初回口座振替日	○	14:10	15:45
11	木		○	14:05	15:45
12	金	公立高校一般入試合格発表	×	14:05	14:20
13	土				
14	日				
15	月		×	14:05	14:20
16	火		○	14:05	15:45
17	水	私立高校2次入試	○	14:10	15:45
18	木		×	14:05	14:20
19	金	学校預り金再度口座振替日	○	14:05	15:45
20	土	春分の日			
21	日				
22	月	公立高校2次入試 加藤SC勤務日	×	14:05	14:20
23	火		×	14:05	14:20
24	水	3学期終業式（2限） 清掃なし	×		10:15
25	木	離任式			
26	金				
27	土				
28	日	8日（月）卒業式当日につきましては、在校生は自宅での学習となります。また、3月11日（木）・12日（金）に予定されていた2年生の北陸方面への修学旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、次年度の9月に延期となりました。			
29	月				
30	火				
31	水				

地域の方から複数連絡をいただきました！！

昨日の朝、地域の方から2件お電話をいただきました。

昨日の登校時は大雪によりいたるところで道路状況がよくなかったのですが、司令部通りの横断歩道で、足の不自由な杖をついたご高齢の方が、横断歩道を渡ろうとしていました。しかし、雪山が支障となり横断歩道を渡れず倒れそうになっていたそうです。そこに、通りかかった当校の男子生徒2名が、そのご高齢の方の腕をとり、傘をさしてあげながら、一緒に道路を安全に横断してくれたとのこと。その2名以外にも、その直後に通りかかった2名の生徒も協力して、このご高齢の方に手を差し伸べていたそうです。このお電話をくださった女性の方は、この生徒たちの行動に大変感動し、涙が出たそうです。

また、同様に昨日の朝、大貫地内で車が雪で立ち往生していたところ、通りかかった男子生徒6名が車を押してくれたことで、無事脱出できたそうです。この男性の方は、6名の生徒の助けに大変感謝しておられました。

ともすると、登下校の様子がよくない等の苦情のお電話が多く、私たち職員も心を痛めることが少なくないのですが、このように生徒自身が「思いやり」の気持ちを自発的に具体的な行動で示すことができるというのはとても立派なことであり、私たち職員も感動し、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

コロナ禍が長引いていたり、大雪だったり、何かと制約が多く、閉塞的になりがちな日々が続いている中ですが、誰かのために貢献しよう、人の役に立とうと行動できる生徒がいる城東中は大変すばらしいと改めて実感することができ、とても誇らしく思いました。